

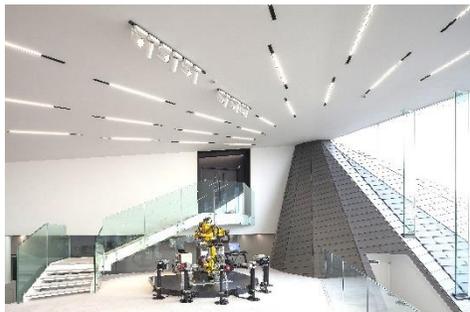
- 自動車ボディ溶接ロボットの電極部を研磨するチップドレッサーの国内唯一専門メーカー。ニッチ分野に特化、顧客ニーズに対応しながら商品開発を重ね、国内外に新市場を開拓。
- 積極的な海外展開を通じ、チップドレッサーの国内約8割・海外約4割シェア、国内外自動車メーカー大部分と直接取引、海外法人を含めたグループ全体売上100億円超を達成。
- 今後、ボディ軽量化の流れの中、アルミ溶接向けのチップドレッサーの開発、チップの自動交換機の量産化に向けた工場新設等、自社製品の改良を重ね、更なる売上拡大を図る。

<会社紹介>

本社外観（日進市）



社内展示エリア



新型研磨交換機



<具体的な取組>

- 現社長就任以降、本社工場新設や業務効率化等、社内改革を推進。従来型の製造業の変革を図ることで、社員の定着率や生産性向上を実現。経営強化税制を活用し、検査機器等の積極的な設備投資により、商品開発・品質向上を図る。
- 海外法人は現地人材を採用、現地のやり方で営業、現地ニーズに応じたきめ細かな商品開発により海外市場を開拓。商品開発した拠点が販売権を有する仕組みを構築することで、拠点間の開発競争を促し、グループ全体の売上拡大に繋げた。
- 今後、アルミ溶接の拡大に伴う電極部の研磨回数増加の課題に対応するべく、研磨する刃の高寿命命化に向け研究開発に注力。また、チップの自動交換機の量産にも対応すべく新工場稼働予定。

カッターホルダー

